

道路等公共施設の老朽化対応は



笠原則孝



町長

費用対効果等を考慮し対応する

質問 町内の道路は老朽化が進み、随所にひび割れ、でこぼこが見られる。いつになったら完璧になるのか。また、建物や橋等の補修・改修についても伺う。

答弁 町長 道路や橋の多くは高度成長期に整備され、老朽化が目立ってきている。道路については、一度に全てを整備すると財源が逼迫するため、費用対効果等を考慮し的確に対応していきたい。

橋については、平成30年度までに点検を行う予定であり、その結果により修繕工事を実施する。

建物については、現在、玉村町公共施設等総合管理計画（※1）を策定中である。

答弁 都市建設課長 町道は実延長326キロメートルあり、全てを一度に整備するとすると約80億円かかる。今年度は補正を含めて9000万円の予算を計上している。



ひび割れ、でこぼこの激しい町道

利根川新橋の早期実現を

質問 利根川新橋（板井地区）については、一向に事が進んでいない。玉村町の本気度を見せるためにも、与六分前橋の県道24号線（高崎伊勢崎線）以北の土地（幅約25メートル、長さ約300メートル、面積約7500平方メートル）を早急に買収しなければ、半世紀経っても橋はかからない。

既に千代田町では利根川周辺にのぼり旗を立て、埼玉県行田

市まで巻き込んでアピールしている。また、前橋市六供清掃工場のところも新橋が計画されている。

板井北側の利根川は川幅が約200メートルと狭く、橋をかけやすい。真剣・迅速に取り組んでほしい。

答弁 町長 現在前橋市、高崎市、玉村町の関係者で県央南部地域連絡道路・新橋建設促進協議会を組織化し、要望活動を行っている。

用地買収については、この区間が登り勾配となるため、新橋と一体の整備が望ましいと考える。

行政、議会など関係者が一丸となって促進する必要があるため、より一層のご理解とご協力をお願いしたい。

こんな質問もしています

・町内の社会奉仕（ボランティア）活動について

※1「玉村町公共施設等総合管理計画とは」公共施設等の総合的かつ計画的な管理の考え方、基本方針を定める計画。

正午のサイレン復活を!!



月田均



町長

いろいろな人の意見を聞き検討する

質問 正午のサイレンの吹鳴が4年半前に月1回になったが、毎日戻してほしいとの要望が多い。防災の面からも必要ではないか。

答弁 町長 消防団員の招集は電子メールが主流になっている。また、就業形態の多様化や権利意識の変化もあり、当面現状方式で進めたい。

質問 サイレンの吹鳴は、招集以外に消防団員の士気向上



サイレン復活で防災意識の向上を

上、住民の防災意識向上に貢献している。嫌われ者ではなく、サイレンファンもいる。前橋市や桐生市では毎日吹鳴している。玉村町は住宅地との距離も確保され、騒音問題も出にくい。また、防災行政無線が整備されていないことから、サイレン復活を強く要望する。

答弁 町長 防災の観点からサイレンが必要だとの考えは理解できる。今後いろいろな人の意見を聞いて検討したい。

予約制にしたバーベキュー場の成果と課題は

質問 東部スポーツ広場バーベキュー場が4月から予約制になったが、成果と課題は。また、総合運動公園が予約場所では不便である。

答弁 町長 混雑は改善された。

答弁 都市建設課長 予約場所については、始めたばかりなのでしばらく様子を見たい。

違反広告物への対応は

質問 伊勢崎土木事務所による屋外広告物の現地調査の結果は。

答弁 都市建設課長 「サイズ等精度に欠けるものがあり、改めて広告業者等に照会し、違反かどうかの確認を行う」との回答があった。

道路環境の変化を反映した環境基本計画を

質問 広幹道等の交通量増加を環境基本計画にどう反映させるのか。

答弁 町長 交通量の変化による騒音等の発生については、注意して状況把握を行っている。

こんな質問もしています

・劣化したカーブミラーの交換を希望する